

## 検証・課題分析等の全体概要

### 【目的】

既存建物を対象とした維持管理BIM及びその活用方法を提案することで、発注者等における維持管理BIMモデルの活用を促し、維持管理業務の生産性の向上、ひいては建物のライフサイクル上の品質を向上させることを目的とする。

### 【実施概要】

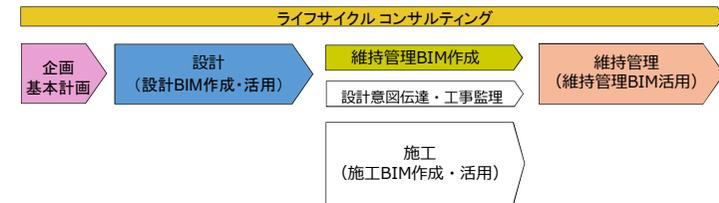
既存建物（事務所ビル）の維持管理BIMモデルの作成、及び維持管理段階での利活用可能性の評価を行う。

## 検証の対象

標準ワークフローのパターン：②

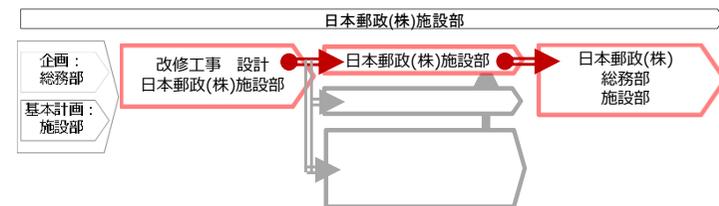
### 【業務内容】

※着色部分が検証対象



### 【データ受渡】

※着色部分が検証対象  
※記載文字は実施主体を示す



## 検証する定量的な効果とその目標

維持管理BIMモデルを構築し、BIMデータを活用することによる効率化検証

- ・ 面積台帳、資産管理台帳等の作成及び確認業務の簡素化による作業時間の削減 20%
- ・ 長期修繕計画策定業務の簡素化による作業時間の削減 20%
- ・ 改修工事計画の合意形成等に係る業務の簡素化による作業時間の削減 20%

## プロジェクト概要

プロジェクト区分：維持管理  
 検証区分：これからBIMを活用  
 用途：事務所ビル  
 階数：地下1階 地上6階 塔屋2階  
 延床面積：約11,000㎡  
 構造種別：鉄筋コンクリート造

## 分析する課題

- ・ 維持管理業務への活用方法
- ・ 維持管理BIMモデルとFM情報のデータ連携
- ・ 必要な入力項目の選定
- ・ 維持管理BIMモデルへの情報入力ルールの策定
- ・ 企画、設計、施工段階のBIMモデルへ維持管理業務のための入力情報を組み込むためのルールづくり

## 応募者の概要

代表応募者：日本郵政株式会社  
 共同応募者：  
 提案者の役割：PM/CM、設計者

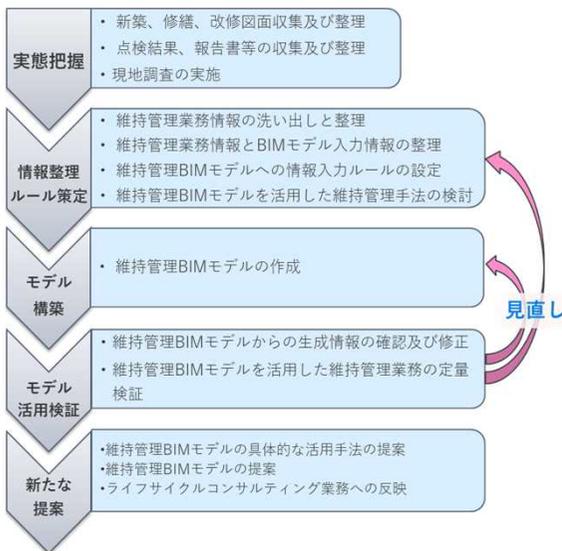
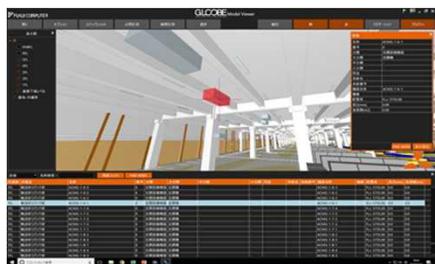
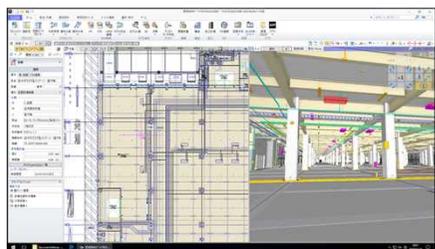
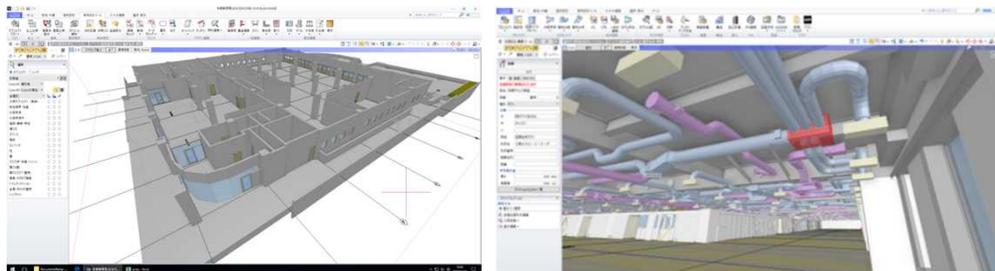
令和2年度  
 建築BIM推進会議連携事業

## 既存建物の概要



構造/規模 : RC造、B1F/6F  
 延床面積 : 10,721㎡  
 新築年 : 1975年(築45年)  
 使用用途 : 事務所

## 維持管理BIMの構築と実施の手順



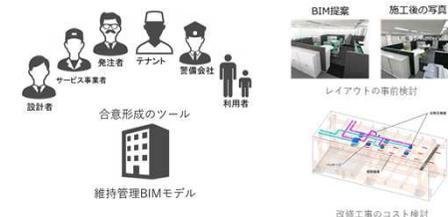
## 検証する効果等



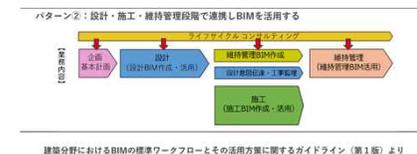
各種台帳作成及び確認作業の簡素化による作業時間の削減



長期修繕計画策定業務の簡素化による作業時間の削減



改修工事計画の合意形成等に係る業務の簡素化による作業時間の削減



既存建物及び新築建物のライフサイクルコンサルティング業務への反映

## 目指すもの、目標、解決する課題、成果等

目指すもの	目標	解決する課題	成果
建築分野におけるBIMの普及促進	維持管理業務における維持管理BIMモデルの活用方法の提案	・維持管理業務への活用方法 ・維持管理BIMモデルとFM情報のデータ連携	維持管理業務の品質が向上する ・業務の正確性が上がる ・業務の処理が速くなる
既存建物の維持管理BIMモデルの提案	維持管理BIMモデルの提案	・必要な入力項目の選定 ・維持管理BIMモデルへの情報入力ルールの策定	・所有者、発注者において、既存建物のBIM化要否の判断基準になる ・既存建物の維持管理BIMモデル化検討が進む
ライフサイクルコンサルティング業務への反映	ライフサイクルコンサルティング業務への反映	・維持管理業務のための入力情報を各段階に必要なBIMモデルへ組み込むためのルールづくり	建物のライフサイクル上の品質が向上する

令和2年度

建築BIM推進会議連携事業